

頌 栄

No. 109

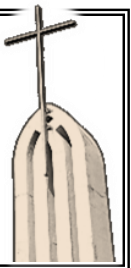
日本キリスト教団 頌栄教会

〒155-0031

世田谷区北沢 1-42-10

Tel 03-3467-3664

Fax 03-3467-8332



主を拝み、ただ主に仕えよ

牧師 清弘 剛生

「もし、ひれ伏してわたしを
拝むなら、これをみんな与え
よう」
(マタイ4・9)

悪魔が世のすべての国々と
その繁栄ぶりを見せて言った
言葉です。極めて悪魔らしい
誘惑です。しかし、悪魔を悪魔
として礼拝する人など、世の
中にそう多くはおりません。
イスラエルの歴史を見ても、
悪魔礼拝の実例は見られませ
ん。最も陥りにくい誘惑と見
えなくもありません。

しかし、人が殊更に悪魔を
礼拝するつもりはなくても、
いつの間にか悪魔に膝をかか
め、悪魔を礼拝していること
はあり得ます。実際、イスラエ

ルはどのようなにして、そうな
ってしまったのでしょうか。
それは、繁栄を約束する豊穡
神、バアルの神を拝むことに
よってでした。すなわち「ただ
何かを与えてくれる神」を求
めることによつてです。

人間が主を畏れ、主を礼拝
することではなく、自分の願
望や欲求の満たしを第一に求
めている時、「いいですよ、そ
れらを与えてあげましょう」
と言っているのは主なる神で
はなく悪魔なのです。それゆ
えに、主は次の言葉をもって
悪魔を退けたのです。「退け、
サタン。『あなたの神である主
を拝み、ただ主に仕えよ』と書
いてある」(同10節)。

神の御言葉によつて生き、
主に信頼し、ただ主なる神の
みを礼拝し、主に仕える。――
そのような私たちの信仰生活
を破壊しようと、悪魔は誘惑
をしかけます。実際、どうでし
よう。この二年間、私たちが一
番誘惑を受けてきたのは、ま
さにそこではないですか。主
を畏れ、主を礼拝する生活は
どうなっていますか。主の御
言葉に耳を傾け、聞き従って
いく生活はどうなっているで
しょうか。

今年もレント(受難節)を迎
えます。この期間が与えられ
ていること自体、大きな恵み
です。神は今もなお私たちを
決して見捨てることなく「立
ち帰れ」と呼び掛けていてく
ださるといふことだからです。
悪魔に打ち勝たれた勝利の主
に寄り頼み、立ち帰らせてい
ただきましよう。